

2022年3月3日

米国緑内障学会年次総会（AGS 2022）において
オミデネパグ イソプロピルに関する最新データを発表

参天製薬株式会社（本社所在地：大阪市）は、2022年3月3日から6日に開催される米国緑内障学会年次総会（AGS 2022、<https://www.americanglaucomasociety.net/ags-events/annual-meeting>）において、EP2 受容体作動薬、オミデネパグ イソプロピルに関する発表が行われますことをお知らせします。

オミデネパグ イソプロピルは、緑内障・高眼圧症治療剤「エイベリス点眼液 0.002%」として 2018年以降、日本、アジアで販売されています。米国では2022年3月末の再申請を目指し準備中です。

主要演題

ポスターNo.	演題
3149	IOP lowering effect of omidenepag isopropyl (OMDI) versus latanoprost or timolol in the Phase 3 PEONY and Spectrum 4 studies: 3-month subgroup analyses of the effect of age, sex, diagnosis, and prior medication

以上

本件に関するお問い合わせ先

参天製薬株式会社 IR 室

E-mail: ir@santen.com